

2022 年度

入学試験要項

(追加募集)

保健科学研究科 保健科学専攻

博士前期課程

- 看護学領域
- 病因・病態検査学領域
- 放射線学領域
- 臨床工学領域
- リハビリテーション学領域*
- 公衆衛生学領域*

博士後期課程

- 医療科学領域

群馬パース大学大学院

Gunma Paz University Graduate School

※2022年4月より開講予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

博士前期課程

1. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの基本方針）	1
2. 募集人員・入試日程.....	1
3. 出願資格.....	2
4. 出願手続き	3
5. 入学試験及び受験上の注意.....	4
6. 合格発表.....	6
7. 入学手続き・初年度納入金.....	6
8. 長期履修制度について.....	7

博士後期課程は、9 ページ以降をご覧ください。

1. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの基本方針）

群馬パース大学大学院保健科学研究科博士前期課程では、以下のような学生を求めています。

- 1) 高度な専門知識・能力を有し、実践の場を通して研究・教育に携わっていきたいと考えている人
- 2) 保健医療分野において対象者の QOL の向上に寄与したいと考えている人
- 3) 実践上の問題を抽出・分析し、その解決に努力を惜しまない人
- 4) 教育理論に基づいた教育方法を開発構築し、卒後教育に活かそうと考えている人

2. 募集人員・入試日程

1 募集人員

専攻	領域	募集人員
保健科学専攻 (博士前期課程)	看護学領域／病因・病態検査学領域 ／放射線学領域／臨床工学領域 ／リハビリテーション学領域*／公衆衛生学領域*	若干名

※2022年4月より開講予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

2 入試日程

入試区分	出願期間 ^{※1}	試験日	合格発表日	入学手続き期間 ^{※2}
Ⅲ期	2022年2月21日(月) ～ 2022年3月7日(月)	2022年3月15日(火)	2022年3月16日(水)	2022年3月17日(木) ～ 2022年3月25日(金)

※1 出願期間—最終日必着

※2 入学手続き期間—最終日必着

3. 出願資格

下記の出願資格のいずれかに該当する者。ただし、看護学領域においては、下記の出願資格のいずれかに該当し、かつ保健師、助産師、看護師のいずれかの資格を有し、保健医療機関等での実務経験3年以上を有する者。

1 出願資格

- 1 大学を卒業した者、又は2022年3月卒業見込みの者。
- 2 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、又は2022年3月31日までに授与される見込みの者。
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は修了見込みの者。
- 4 大学校及び専修学校の専門課程（出願する領域に関連する学科等）を修了した者で高度専門士の称号を授与された者、又は2022年3月31日までに授与見込みの者。
- 5 入学年4月1日現在で22歳以上の者で、本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

2 出願資格認定審査

※上記出願資格5により受験を希望する場合

出願資格5により受験を希望する方は、出願に先立ち「出願資格認定審査」を行います。

下記「提出書類」を市販の角形2号封筒にて審査申請期間内に郵送または持参により提出してください（審査申請期間最終日必着）。郵送の場合は、簡易書留速達で送付してください。

審査申請期間	Ⅲ期	2022年 1月31日(月) ~ 2月14日(月)	
提出書類	1. 出願資格認定審査申請書	本学所定様式（ホームページよりダウンロード）	
	2. 卒業証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *最終学歴のもの	
	3. 成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *最終学歴のもの	
	4. 免許証の写し ※看護学領域希望者のみ	保健師、助産師、看護師免許証の写し（A4サイズ）	
判定方法	上記書類を総合して判定します。		
審査結果の発表	郵送にて通知します。電話での照会には応じますが、通知をもって正式発表とします。		

4. 出願手続き

出願手続きの前に、希望する領域の教員（希望する領域が不明な方は研究科長）と履修や研究に関する事前相談を、面談、電子メール、電話等により、できるだけ行ってください。事前相談が不可能な場合や相談方法が分からないなど、不明な点については、入試広報課まで連絡してください。

以下をよく読んで、入学検定料を納入し、「出願書類」を市販の角形2号封筒にて出願期間内に郵送または持参により出願してください。封筒には朱書きで「入学願書在中」と記入してください（出願期間最終日必着）。

1 入学検定料

【入学検定料】 30,000円

【振込金融機関】 群馬銀行 高崎支店 普通 2254113

学校法人群馬パース大学 ガク) グンマパースダガク

【備考】 金融機関の窓口かATMから上記振込金融機関に入学検定料を振り込み、振り込んだことを証明する用紙を、出願書類「5. 受験写真票等」の該当箇所に貼付してください。

2 出願書類

★は本学大学院ホームページよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

大学院ホームページ

博士前期課程入試情報

出願手続き

出願書類

1	*入学願書	本学所定用紙に必要事項を記入してください *出願前3ヶ月以内に撮影した写真（正面 タテ4cm×ヨコ3cm）を所定の箇所に貼付してください
2	卒業（見込）証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *出願資格認定審査で提出済みの場合は不要
3	成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *出願資格認定審査で提出済みの場合は不要
4	*研究志望書	本学所定用紙に記入してください
5	*受験写真票等	受験写真票 *入学願書と同じ写真を貼付 入学検定料振込証明書貼付票 *振込証明書を貼付
6	免許証の写し	保健師、助産師、看護師免許証の写し（A4サイズ） *看護学領域を希望する有資格者のみ
7	学位授与証明 又は 学位授与申請受理証明書	学位を授与した機関、又は授与する見込みの機関が証明したもの *出願資格2に該当する者のみ
8	*受験許可及び履修許可書	本学所定用紙 *在職のまま履修を希望する者のみ

3 出願上の注意

- 1) 出願は郵送または持参にて受け付けます。郵送で出願する場合は、簡易書留速達で送付してください。
- 2) 出願書類の不足または不備、入学検定料の未納がある場合は、出願を受け付けません。出願期間を過ぎた場合も同様としますので十分に注意してください。
- 3) 一度納入された入学検定料や提出された出願書類は返還いたしません。
- 4) 出願書類の記載内容が故意に事実と反して記されていることが判明した場合は、いつの時点においても受験資格を取り消します。また、入学後に判明した場合には退学を命じます。
- 5) 受験票が入学試験日2日前までに届かず、返送しない旨の連絡がない場合は、入試広報課に問い合わせてください。

5. 入学試験及び受験上の注意

1 入学試験

〈選考方法〉

受験者全員に「専門科目」「英語」「面接」試験を行い、試験結果及び提出書類を総合して選考します。

〈試験時間等〉

試験時間	試験科目等	備考
8:45 ～	開 場	
9:10 ～ 9:15	オリエンテーション	
9:30 ～ 10:30	専 門 科 目	出願時に選択した領域の専門科目
10:45 ～ 11:45	英 語	辞書持込み可（電子辞書不可）
12:00 ～	面 接	個別面接（30分程度）

※試験時間割は、受験者数により変更する場合があります。変更する場合には受験票返送時に連絡します。

2 試験会場

群馬パース大学（1号館・1号館 ANNEX《別館》・2号館・4号館・5号館） ※巻末地図参照

3 受験上の注意

《試験当日の注意事項》

- 1 試験会場には駐車場がありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- 2 試験会場の開場時刻は午前8時45分です。オリエンテーション開始時刻までに試験会場に到着し、係員に受験票を提示の上、指定された座席に着席してください。
- 3 受験票を必ず持参してください。受験票を忘れたり、紛失した場合は係員に申し出てください。
- 4 試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができません。
※公共交通機関の遅れにより試験開始時刻に間に合わない場合は、速やかに受験票記載の当日連絡先に電話連絡をして指示を受けてください。その際、必ず「遅延証明書」の交付を受けてください。
- 5 上履きは必要ありません。
- 6 不測の事態（自然災害等）による試験延期等の情報や感染症への対応については本学ホームページにてお知らせいたします。
- 7 発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では飲食時を除き、マスクを着用してください。

《試験時間中の注意事項》

- 1 受験票は必ず携行し、試験中は必ず机の上に提示してください。
- 2 指示があった場合を除き、試験時間中の途中退場は認めません。ただし、体調不良などにより受験が困難になった場合は試験監督に申し出てください。
- 3 受験票のほかに試験時間中、机の上におけるものは次のとおりです。
 - ・鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュ（袋から中身だけ取り出したもの）
 - ・辞書（「英語」の試験中のみ）
- 4 試験時間中に、次のものを使用すると不正行為となります。
 - ・定規 ・コンパス ・電卓 ・そろばん ・グラフ用紙等の補助具
 - ・携帯電話 ・スマートフォン ・ウェアラブル端末 ・電子辞書 ・ICレコーダー等の電子機器類
- 5 試験会場内でのスマートフォン等の使用は禁止します。携帯している場合は必ず電源を切り、カバンの中に保管してください。

《その他の注意事項》

- 1 前日までの会場の下見は、会場までの交通機関・道順・所要時間の確認にとどめてください。下見のために試験会場・キャンパスなどに入ることは禁止します。
- 2 昼食は各自の判断で準備してください。
- 3 試験会場内は禁煙です。

6. 合格発表

合格発表は、受験者本人宛てに郵送する通知をもって行います。学内掲示やインターネットによる発表は行いません。通知は合格発表当日に本学から発送するため、到着するのは発表日の翌日以降になる見込みです。

※郵送以外の合格発表はありません。本学関係者を装った外部の業者等による合否に関する電話等の連絡に関しては、本学は一切関係ありません。それによって被った不利益に関しては本学では責任を負いかねます。

※試験結果について、本人・その保護者・学校及び病院関係者等を含め、電話等による問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続き・初年度納入金

1 入学手続き

1 ページの入学手続き期間内に、本学所定の振込用紙により入学手続き時納入金を指定口座に振り込み、入学手続き書類を郵送または持参してください（入学手続き期間最終日必着）。郵送する場合は、簡易書留速達で送付してください。入学手続きに必要な書類等は合格者に通知いたします。

※納入金の振込、入学手続き書類提出のいずれか一方でも入学手続き期間を過ぎた場合は入学する権利が消失します。

※長期履修制度を希望する場合は、「8.長期履修制度について」を参照

2 初年度納入金

種別		入学手続き時	後期	合計	備考
学納金	入学金	100,000 円	—	100,000 円	初年度のみ
	授業料等	475,000 円 (前期分)	475,000 円	950,000 円	後期分は入学年度、所定の期日までに納入
諸費用*		42,750 円	—	42,750 円	学生支援費、学生保険料 等
合計		617,750 円	475,000 円	1,092,750 円	

※諸費用は予定であり、変更する場合があります。詳細は合格者に送付する書類をご確認ください。

【2年次について】

授業料等（年額：950,000 円）の前期分及び後期分については、本学からの通知後、所定の期日までに納入ください。

【同窓生奨学金】（所得基準有）

本学の学部卒業生で、経済的理由により修学困難な者に入学金相当額を給付（免除）します。入学後に所定の申請手続きを行うことにより、入学年度の後期学納金のうちから入学金相当額（100,000 円）を免除することにより給付したものとします。詳細については入試広報課までお問合せください。

8. 長期履修制度について

本研究科では、長期履修制度を導入しています。

長期履修制度は、職業を有していること等による修学の困難さに対して、標準修業年限（2年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができるものです。長期履修制度を希望される方は下記を確認のうえ、申請してください。

1 対象者

- 1 入学時において有職者で、業務のため授業及び研究指導を受ける時間に著しく制約を受ける者
- 2 家事、育児、出産、介護等の諸事情により授業及び研究指導を受ける時間に著しく制約を受ける者
- 3 その他本研究科が相当の事情があると認めた者

※本制度を利用することが適切かどうか、研究指導希望教員と事前によく相談してください。

2 履修期間

長期履修期間は、標準修業年限（2年）に1年または2年を加えた期間

※休学期間はこれに算入しません。

3 申請方法

研究指導希望教員と相談の上、入学後、教務課に確認してください。

4 その他

長期履修制度の適用を受けた学生が履修期間内に修了できなかった場合は留年となります。

ただし、長期履修期間を標準修業年限（2年）に2年を加えた期間として適用された学生が期間内に修了できなかった場合は、最長在学期間を超えてしまうため退学となります。

博士後期課程

1. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの基本方針）	9
2. 募集人員・入試日程.....	9
3. 出願資格.....	10
4. 出願手続き	11
5. 入学試験及び受験上の注意.....	12
6. 合格発表.....	14
7. 入学手続き・初年度納入金.....	14
8. 長期履修制度について.....	15

1. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの基本方針）

群馬パース大学大学院保健科学研究科博士後期課程では、以下のような学生を求めています。

- 1) 科学的・論理的な思考に基づいて独創的かつ実践的な研究を遂行することに意欲のある人
- 2) 医療・保健科学分野の教育を行う大学、あるいは大学院における教育・研究指導に意欲のある人
- 3) 医療現場において、高い倫理観と高度な専門知識に基づいた実践能力を持ち、自立的な研究を行うことに意欲のある人
- 4) 科学的エビデンスを構築しながら研究開発を行うことに意欲のある人

2. 募集人員・入試日程

1 募集人員

専攻	領域	募集人員
保健科学専攻 (博士後期課程)	医療科学領域	若干名

2 入試日程

入試区分	出願期間※ ¹	試験日	合格発表日	入学手続き期間※ ²
Ⅲ期	2022年2月21日(月) ～ 2022年3月7日(月)	2022年3月15日(火)	2022年3月16日(水)	2022年3月17日(木) ～ 2022年3月25日(金)

※¹ 出願期間—最終日必着

※² 入学手続き期間—最終日必着

3. 出願資格

下記の出願資格のいずれかに該当する者。ただし、出願資格3～7により出願する者に対しては、あらかじめ個別の出願資格審査を行う。

1 出願資格

- 1 修士の学位を有する者、又は2022年3月31日までに取得見込みの者。
- 2 大学改革支援・学位授与機構から修士の学位を授与された者、又は2022年3月31日までに授与される見込みの者。
- 3 大学を卒業し、出願する専攻に該当する免許を取得後、5年以上の臨床経験を持ち、本学大学院において個別の出願資格審査により認められた者。
- 4 外国において、修士の学位やこれに相当する学位を取得した者。
- 5 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- 6 文部科学大臣が指定した者。
- 7 入学年4月1日現在で24歳以上の者で、本学大学院において出願資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。

2 出願資格認定審査

※上記出願資格3～7により受験を希望する場合

出願資格3～7により受験を希望する方は、出願に先立ち「出願資格認定審査」を行います。

下記「提出書類」を市販の角形2号封筒にて審査申請期間内に郵送または持参により提出してください（審査申請期間最終日必着）。郵送の場合は、簡易書留速達で送付してください。

審査申請期間	Ⅲ期	2022年 1月31日(月) ~ 2月14日(月)	
提出書類	1. 出願資格認定審査申請書	本学所定様式（ホームページよりダウンロード）	
	2. 卒業または修了証明書	出願資格に関連する証明書で、出身学校長が作成し、厳封したもの	
	3. 成績証明書	出願資格に関連する証明書で、出身学校長が作成し、厳封したもの	
	4. 免許証の写し ※出願資格3に該当する者のみ	保有資格を証明する免許証の写し（A4サイズ） *臨床検査技師・理学療法士・診療放射線技師 看護師・保健師・助産師・臨床工学技士 作業療法士・言語聴覚士	
判定方法	上記書類を総合して判定します。		
審査結果の発表	郵送にて通知します。電話での照会には応じますが、通知をもって正式発表とします。		

4. 出願手続き

出願手続きの前に、希望する指導教員（未定の場合は研究科長）と履修や研究に関する事前相談を、面談、電子メール、電話等により、できるだけ行ってください。事前相談が不可能な場合や相談方法が分からないなど、不明な点については、入試広報課まで連絡してください。

以下をよく読んで、入学検定料を納入し、「出願書類」を市販の角形2号封筒にて出願期間内に郵送または持参により出願してください。封筒には朱書きで「入学願書在中」と記入してください（出願最終日必着）。

1 入学検定料

【入学検定料】 30,000円

【振込金融機関】 群馬銀行 高崎支店 普通 2254113

学校法人群馬パース大学 ガク) グンマパースガク

【備考】 金融機関の窓口かATMから上記振込金融機関に入学検定料を振り込み、振り込んだことを証明する用紙を、出願書類「5. 受験写真票等」の該当箇所に貼付してください。

2 出願書類

★は本学大学院ホームページよりダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

大学院ホームページ

▶ 博士後期課程入試情報

▶ 出願手続き

▶ 出願書類

1	*入学願書	本学所定用紙に必要事項を記入してください *出願前3ヶ月以内に撮影した写真（正面 タテ4cm×ヨコ3cm）を所定の箇所に貼付してください
2	卒業証明書 又は 修了（見込）証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *出願資格認定審査で提出済みの場合は不要
3	成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの *出願資格認定審査で提出済みの場合は不要
4	*研究志望書	本学所定用紙に記入してください
5	*受験写真票 等	受験写真票 *入学願書と同じ写真を貼付 入学検定料振込証明書貼付票 *振込証明書を貼付
6	学位授与証明 又は 学位授与申請受理証明書	学位を授与した機関、又は授与する見込みの機関が証明したもの *出願資格2に該当する者のみ
7	*受験許可及び履修許可書	本学所定用紙 *在職のまま履修を希望する者のみ

3 出願上の注意

- 1) 出願は郵送または持参にて受け付けます。郵送で出願する場合は、簡易書留速達で送付してください。
- 2) 出願書類の不足または不備、入学検定料の未納がある場合は、出願を受け付けません。出願期間を過ぎた場合も同様としますので十分に注意してください。
- 3) 一度納入された入学検定料や提出された出願書類は返還いたしません。
- 4) 出願書類の記載内容が故意に事実と反して記されていることが判明した場合は、いつの時点においても受験資格を取り消します。また、入学後に判明した場合には退学を命じます。
- 5) 受験票が入学試験日2日前までに届かず、返送しない旨の連絡がない場合は、入試広報課に問い合わせてください。

5. 入学試験及び受験上の注意

1 入学試験

《選考方法》

受験者全員に「学力試験（英語）」「口述試験」及び「面接試験」を行い、試験結果及び提出書類を総合して選考します。

《試験時間等》

試験時間	試験科目等	備考
8:45 ～	開 場	
9:10 ～ 9:15	オリエンテーション	
9:30 ～ 11:00	学力試験（英語）	辞書持込み可（電子辞書不可）
11:15 ～ 11:45	口 述 試 験	【パソコン持参】※スマートフォン不可 発表・質疑応答 (1人30分程度：発表20分・質疑応答10分) *修士論文あるいはこれまでの研究内容等について 発表を行った後、質疑応答を行う。
11:45 ～	面 接 試 験	【研究志望書のコピー持参可】 個別面接（1人20分程度） *入学後の研究計画等の口頭試問を行う。

※試験時間割は、受験者数により変更する場合があります。変更する場合には受験票返送時に連絡します。

※口述試験及び面接試験は待機していただく場合がありますので、各自の判断で昼食を準備してください。

【口述試験のパソコンについて】

持参したパソコンを用いてプレゼンテーションを行ってください。外部出力端子は VGA 端子（mini D-Sub15pin）を用意しますので変換コネクタが必要な場合は持参してください。パソコンの持参が不可能な場合は、本学が用意するノートパソコン（OS：Windows10、Microsoft PowerPoint インストール済）が利用可能ですので、USB メモリを持参してください。

2 試験会場

群馬パース大学（1号館・1号館 ANNEX《別館》・2号館・4号館・5号館） ※巻末地図参照

3 受験上の注意

《試験当日の注意事項》

- 1 試験会場には駐車場がありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- 2 試験会場の開場時刻は午前8時45分です。オリエンテーション開始時刻までに試験会場に到着し、係員に受験票を提示の上、指定された座席に着席してください。
- 3 受験票を必ず持参してください。受験票を忘れたり、紛失した場合は係員に申し出てください。
- 4 試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができません。
※公共交通機関の遅れにより試験開始時刻に間に合わない場合は、速やかに受験票記載の当日連絡先に電話連絡をして指示を受けてください。その際、必ず「遅延証明書」の交付を受けてください。
- 5 上履きは必要ありません。
- 6 不測の事態（自然災害等）による試験延期等の情報や感染症への対応については本学ホームページにてお知らせいたします。
- 7 発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では飲食時を除き、マスクを着用してください。

《試験時間中の注意事項》

- 1 受験票は必ず携行し、試験中は必ず机の上に提示してください。
- 2 指示があった場合を除き、試験時間中の途中退場は認めません。ただし、体調不良などにより受験が困難になった場合は試験監督に申し出てください。
- 3 受験票のほかに学力試験（英語）の時間中、机の上におけるものは次のとおりです。
 - ・鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュ（袋から中身だけ取り出したもの）
 - ・辞書
- 4 学力試験（英語）の時間中に、次のものを使用すると不正行為となります。
 - ・定規 ・電卓 ・グラフ用紙等の補助具 ・携帯電話 ・スマートフォン
 - ・ウェアラブル端末 ・電子辞書 ・ICレコーダー等の電子機器類

- 5 試験会場内でのスマートフォン等の使用は禁止します。携帯している場合は必ず電源を切り、カバンの中に保管してください。
- 6 口述試験のために持参するパソコンに外部出力端子（VGA 端子（mini D-Sub15pin））の差込口があるか事前に確認してください。変換コネクタが必要な場合は各自で用意し持参してください。
- 7 面接試験の際には、研究志望書のコピーを持ち込めますが、試験当日に大学内でコピーを取ることはできませんので、出願前にコピーを取るようになしてください。

《その他の注意事項》

- 1 前日までの会場の下見は、会場までの交通機関・道順・所要時間の確認にとどめてください。下見のために試験会場・キャンパスなどに入ることは禁止します。
- 2 昼食は各自の判断で準備してください。
- 3 試験会場内は禁煙です。

6. 合格発表

合格発表は、受験者本人宛てに郵送する通知をもって行います。学内掲示やインターネットによる発表は行いません。なお、通知は合格発表当日に本学から発送するため、到着するのは発表日の翌日以降になる見込みです。

※郵送以外の合格発表はありません。本学関係者を装った外部の業者等による合否に関する電話等の連絡に関しては、本学は一切関係ありません。それによって被った不利益に関しては本学では責任を負いかねます。

※試験結果について、本人・その保護者・学校及び病院関係者等を含め、電話等による問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続き・初年度納入金

1 入学手続き

9 ページの入学手続き期間内に、本学所定の振込用紙により入学手続き時納入金を指定口座に振り込み、入学手続き書類を郵送または持参してください（入学手続き期間最終日必着）。郵送する場合は、簡易書留速達で送付してください。入学手続きに必要な書類等は合格者に通知いたします。

※納入金の振込、入学手続き書類提出のいずれか一方でも入学手続き期間を過ぎた場合は入学する権利が消失します。

※長期履修制度を希望する場合は、「8.長期履修制度について」を参照

2 初年度納入金

種別		入学手続き時	後期	合計	備考
学納金	入学金	100,000 円	—	100,000 円	初年度のみ
	授業料等	350,000 円 (前期分)	350,000 円	700,000 円	後期分は入学年度、所定の期日までに納入
諸費用*		54,100 円	—	54,100 円	学生支援費、学生保険料 等
合計		504,100 円	350,000 円	854,100 円	

※諸費用は予定であり、変更する場合があります。詳細は合格者に送付する書類をご確認ください。

【2年次以降について】

授業料等（年額：700,000 円）の前期分及び後期分については、本学からの通知後、所定の期日までに納入ください。

【同窓生奨学金】（所得基準有）

本学の学部卒業生ならびに大学院博士前期（修士）課程修了生で、経済的理由により修学困難な者に、入学金相当額を給付（免除）します。入学後に所定の申請手続きを行うことにより、入学年度の後期学納金のうちから入学金相当額（100,000 円）を免除することにより給付したものとします。詳細については入試広報課までお問合せください。

8. 長期履修制度について

本研究科では、長期履修制度を導入しています。

長期履修制度は、職業を有していること等による修学の困難さに対して、標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができるものです。長期履修制度を希望される方は下記を確認のうえ、申請してください。

1 対象者

- 1 入学時において有職者で、業務のため授業及び研究指導を受ける時間に著しく制約を受ける者
- 2 家事、育児、出産、介護等の諸事情により授業及び研究指導を受ける時間に著しく制約を受ける者
- 3 その他本研究科が相当の事情があると認めた者

※本制度を利用することが適切かどうか、研究指導希望教員と事前によく相談してください。

2 履修期間

長期履修期間は、標準修業年限（3年）に1～3年を加えた期間

※休学期間はこれに算入しません。

3 申請方法

研究指導希望教員と相談の上、入学後、教務課に確認してください。

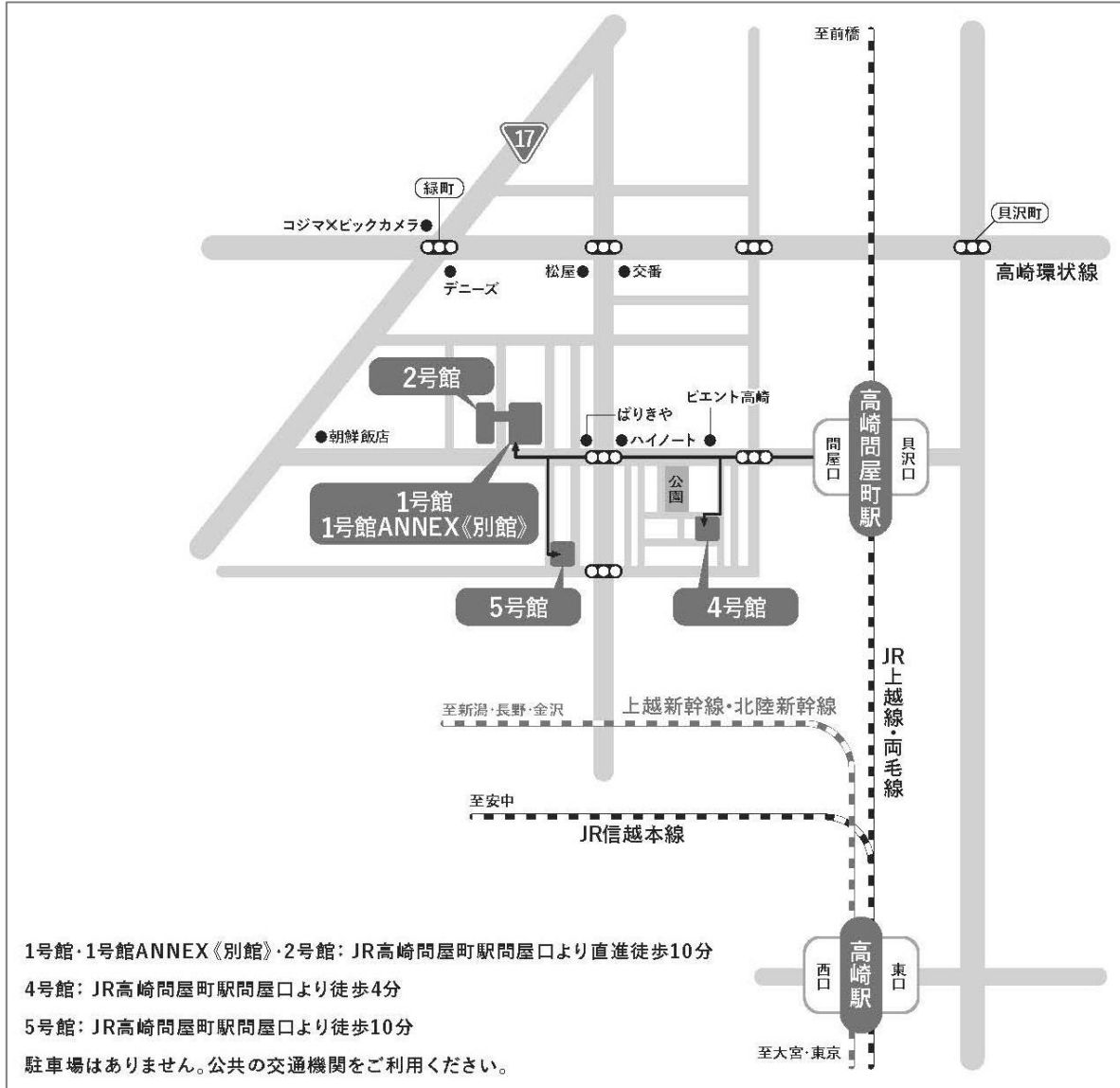
4 その他

長期履修制度の適用を受けた学生が履修期間内に修了できなかった場合は留年となります。

ただし、長期履修期間を標準修業年限（3年）に3年を加えた期間として適用された学生が期間内に修了できなかった場合は、最長在学期間を超えてしまうため退学となります。

試験会場

試験会場（1号館・1号館 ANNEX《別館》・2号館・4号館・5号館）は受験票返送時にお知らせします。



【出願書類送付先及びお問い合わせ先】

群馬パース大学入試広報課

■ 〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 1-7-1

■ TEL 027-365-3370(直通)

■ TEL 027-365-3366(代表) FAX 027-365-3367

■ E-MAIL nyushi-koho@paz.ac.jp

■ HP www.paz.ac.jp/gs/